

今月の「未来へつなぐ」は、道の駅での復興ボランティアセンターの活動と再開したENTRANCEについてです。



アウトドアグッズの展示、販売の様子



子どもを対象にクラフト体験も実施

## アウトドアシーズン到来！ 道の駅にてアウトドア情報をお知らせ！

北海道でもついに「アウトドアシーズン」がやってまいりました。

今年は新型コロナウイルスの影響もあり、屋内での活動を控え、キャンプや、ハイキングなど、外でのレジャーを楽しむ人が多くなっています。

町でも今年から「ときわキャンプ場」、「鹿公園キャンプ場」にて初心者でも気軽にキャンプを楽しめる「手ぶらキャンプ」がスタートし、町の魅力ある自然の中で誰でも思いっきり楽しめる取り組みが始まりました。そんな町での取り組みを受けて「道の駅あびらD51ステーション」では、6月6日(出)～7月5日(日)までの約1か月間、「アウトドアインフォメーション

コーナー」を設け、道の駅に立ち寄ってくれたお客さんに対して町内でキャンプができることや、キャンプ飯に最適な一品を販売店とともに紹介し、町内の回遊を促す催しを実施。復興ボラセンではこのコーナーの運営、インフォメーションボードの作成、実際にその日からすぐに使えるアウトドアグッズの展示販売などを行いました。

また、子どもを対象に、木の枝や紙、用意したのりやハサミを使ってクラフトのワークショップを開催し、親子でゆっくり楽しめる空間を提供しました。週末は町内のキャンプ場に遊びに来たついでに道の駅に足を運んでくれた方も多く、「この道の駅はすごい！キャンプグッズまで売っているのか！」という声も聞くことができました。「道の駅にアウトドアコーナーがあるととてもワクワクするし、楽しい！」といった声も多く、お客さんにとっても僕らにとっても、ウキウキワクワクな1か月だったと思います。



実際に道の駅に展示したアウトドアインフォメーションボード

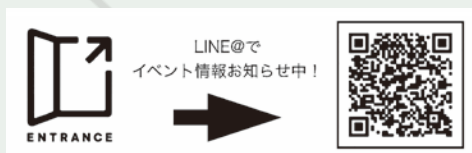


花壇に花を植えた追分駅前のENTRANCE

## ENTRANCE 営業再開！ また、笑顔で集まれる日を楽しみにしています！

先月から時間や曜日を制限し、利用者への消毒や室内の空気の換気を徹底して営業を再開したENTRANCE。全国で県を跨ぐ移動の自粛が解除になったこともあり、7月より通常通りの営業を再開することになりました（平日9時～18時 無料で利用可能）。今後も、利用者への消毒や検温の実施、マスクの着用、利用者名簿への記入にご協力いただき、感染拡大の防止に努めて参りますので、安心してご利用いただけたら幸いです。

また、7月、8月より、当面の間自粛していた町民の方々との交流の機会である「ENTRANCE EVENT」も様子を見ながら開催していこうと思っておりますので、お気軽にご参加ください。イベント情報につきましては、ENTRANCEのLINEにて随時お知らせしておりますので、下記QRコードご登録いただき情報をGETしていただけると嬉しいです！



(一社) 安平町復興ボランティアセンター  
TEL : 070-3139-0374  
MAIL : abira.fukkouborasen@gmail.com

記事提供  
編集・校正

安平町復興ボランティアセンター  
安平町役場総務課情報グループ